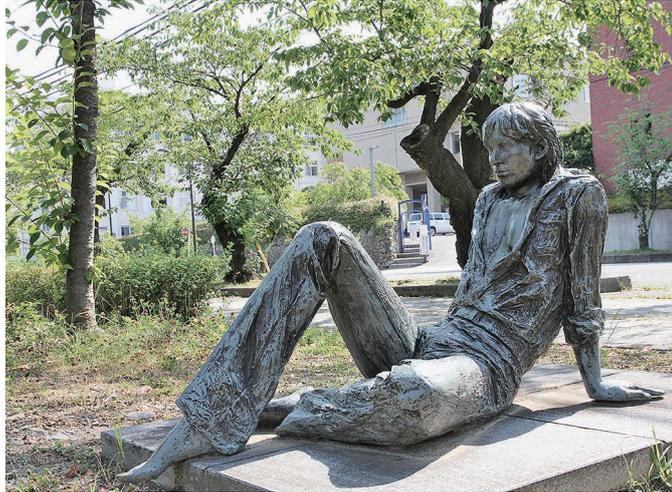


令和7年(2025年)9月 第302号

『憩う』



昭和54年  
第7回長野市野外彫刻賞  
朝倉 響子/作  
城山公園(ふれあい広場東)  
令和7年8月撮影

朝倉文夫の次女で、長野市野外彫刻賞女性作家第1号です。忙しく全国を回っている青年歌手が、少しの休養時間にテラスで休憩する姿で、ジーンズをはかせて片足を伸ばし、片足を膝立て、両手を後ろについたリラックスした姿です。膝立てた足を台座の外へ半分出していますが、これはリラックスしている心の状態をイメージしたもので、衣服のひだやジーンズの縫目、はだけた上衣、髪の毛など細かい所に神経を行き届かせている作品です。モデルは布施明で、当初は「F氏像」となっていたものです。

【長野市ホームページより抜粋】

～お知らせ～

野外彫刻の付近に『ピコッとリンク』という  
二次元コードの表示板が設置されました。



◆野外彫刻のお問い合わせ◆

長野市観光文化局文化芸術課  
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
TEL 026-224-7504/FAX 026-224-7351

行政庁からのお知らせ

須坂市 2025. 8. 1

・須坂都市計画 区域区分、用途地域、  
地区計画の変更について



- ☆ 新任役員あいさつ
- ★ 第34回全国女性建築士連絡協議会(やまがた)
- ☆ つきいちアーキ・セミナー  
～住宅防火とくらしの安全を進める運動～  
「感震ブレーカーの設置推進と  
最近の消防指導事例等の紹介」
- ★ 櫻ヶ岡中学校課外授業 in西鶴賀
- ☆ 長野びんする
- ★ 役員会・賛助会合同納涼会
- ☆ 特別賛助委員会PRタイム

みなさんからの寄稿・投稿

- シリーズ『街道』は300号記念号にて、  
無事踏破・完結いたしました  
長きに渡りご愛読ありがとうございました
- フォトギャラリーコンテンツが増えています  
関邦則さん『Photo Gallery by SEKI』  
高山靖さん『POROROKKAの風景写真』  
つちおと編集部『つちおと表紙写真集』
- 特別賛助会員 -News Release-  
○各社イベントや講習会・勉強会、  
新商品のご紹介を今後も随時更新します



☆会員のみなさんからの投稿をお待ちしています  
詳しくは事務局までお問合せください

会員専用ページ

只今準備中です



- ・「つちおと」などの各号バックナンバー
- ・会員のための「情報ストック集」
- ・会員名簿
- ・会員の動き(入退会情報)

今後の予定

| 月日                      | 行事名                                   | 場所                       |
|-------------------------|---------------------------------------|--------------------------|
| 9月7日(日)                 | ヨット・カヌー・BBQ at 野尻湖                    | 野尻湖                      |
| 9月12日(金)                | 櫻ヶ岡中学校課外授業                            | 西鶴賀9軒長屋                  |
| 9月10日(水)                | 三役会                                   | web会議 (zoom)             |
| 9月19日(金)～<br>9月21日(日)   | お抹茶体験教室                               | 旧小田切家住宅<br>「上店」          |
| 9月19日(金)～<br>9月21日(日)   | 全国大会「おおさか大会」研修<br>旅行                  | グランキューブ大阪<br>(大阪府立国際会議場) |
| 10月3日(金)                | 櫻ヶ岡中学校課外授業                            | 西鶴賀9軒長屋                  |
| 10月9日(木)                | 幹事会                                   | 長野県建築士会館3階<br>会議室(予定)    |
| 10月10日(金)               | 櫻ヶ岡中学校課外授業                            | 西鶴賀9軒長屋                  |
| 10月11日(土)               | 信州鬼無里・奥裾花自然園<br>秋の紅葉散策                | 奥裾花自然園                   |
| 10月17日(金)～<br>10月19日(日) | お抹茶体験教室                               | 旧小田切家住宅<br>「上店」          |
| 10月24日(金)               | 櫻ヶ岡中学校課外授業                            | 西鶴賀9軒長屋                  |
| 10月25日(土)               | つきいちアーキ・セミナー「飯山の<br>街並みに学ぶ&酒蔵見学(試飲付)」 | 飯山市内                     |
| 10月31日(金)               | 櫻ヶ岡中学校課外授業                            | 西鶴賀9軒長屋                  |

# 新役員就任のご挨拶



## ながの支部長挨拶

公益社団法人 長野県建築士会ながの支部 支部長 久米 えみ

今年度のテーマは『会員が爆増！する建築士会』です。これは、現状に満足することなく、より魅力ある活動を展開し、地域の建築士が「この会に入りたい」「この会と共に歩みたい」と心から思える組織へと進化していく—そんな新たな時代への変革に対する強い覚悟が込められています。ここでいう「爆増」とは、単なる数の増加を意味するものではありません。未来を共に創る仲間とのつながりを育むこと、そして次世代の建築士を導く組織力の強化を目指すものです。その実現に向けて、会員の皆様からもさまざまなご提案をいただいています。

- 例えば
- 資格取得者へのアプローチを兼ねた見学会の開催
  - 建築士試験合格者に向けた「お祝い&説明会」
  - 地域貢献活動への参加機会の提供 他

さらに、「つきいちアーキ・セミナー」や各種イベントでは、非会員の方々にも積極的なお声がけをお願いしております。こうした取り組みを、支部幹事の皆様と心をつなげて積み重ねていくことこそ、私たちが目指す「真の仲間づくり」への第一歩です。本年度もより団結し、より魅力的な建築士会へと歩みを進めてまいります。

### 副支部長 勝山 敏雄

引き続き、副支部長を務めさせていただくことになりました。まちづくり委員会、防災委員会を担当させていただきます。長い間、オンラインでの会議であった幹事会もようやく対面で行うことになりました。今まで以上に各委員会の事業も目白押しに企画されております。皆様の力をお借りしながら、ひとりでも多くの方に参加していただけるように、また、支部の意義ある活動が活発にできるように努めていきたいと思っております。

### 副支部長 原山 泰

前期に引き続き、副支部長を務めます。二期目の課題は会員的大幅増強ですが、私のスタンスは「入って良かった建築士会」ですので、同じ建築士という資格を持つ者同士が集い、楽しく・為になる時間を過ごせるイベントや講習会を開いて行くことが出来るように担当する委員会を支援して参ります。社会貢献活動も大切な事業ですが、会員相互の親睦にも力を入れていきます。

### 副支部長 緑川 直彦

今期より、ながの支部の副支部長を務めさせていただく事になりました、南部ブロックの緑川です。建築活動委員会と青年女性委員会を担当いたします。当支部が、会員の皆様にとって学びと交流の場として、より一層充実したものとなるよう努めてまいります。

微力ながら、久米支部長を支え、会員の皆様と共に会の発展に尽力していきたいと思っております。皆様のご支援とご協力を頂きますよう、よろしくご挨拶いたします。

## ■北部ブロック

ブロック長 関口 文弘

この度、2期目のブロック長を拝命しました関口文弘です。

今年度の北部ブロック担当行事は9月7日に野尻湖で開催されるヨット・カヌー・バーベキュー大会、及び来年3月6日に開催予定のボーリング大会です。

いずれも楽しくてお気軽なレクリエーションです。会員相互の親睦や情報交換の機会にして頂き、会員増に繋がるような企画にできるよう、鋭意準備に励んでおりますので奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

2期目となりますが、お手柔らかにどうぞよろしくお願い致します。

## ■南部ブロック

ブロック長 丸山 啓一

今年度より南部ブロック長を務めさせていただくことになりました。

今後は、会員の皆様同士のつながりを一層深めるとともに、若い世代が様々な活動において積極的に参加し、関わることの出来る環境を整えていけるよう注力していきたいと思っております。

微力ではございますが、皆様のご意見を大切にし、より活気あるながの支部が築けるよう取り組んでまいりますので、ご指導、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

## ■須高ブロック

ブロック長 吉澤 まゆみ

この度、新たに須高ブロック長をお引き受けいたします。

した吉澤です。非力ですが、一層活気ある支部活動が行えるよう、久米支部長2期目を盛り上げて行きたいと思っております。お手柔らかによろしくお願い致します。

また支部の統合後、ブロック活動やブロック幹事会に於いて、軽快に動き易くなった反面、いろいろと見えてきた課題を、先輩役員の方のご指導を仰ぎ、会員の皆様のお声をお聞きかせいただきながら、改善の方向に進めて行きたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。

## ■総務情報委員会

委員長 宮之内 寛

総務情報委員長を務めます宮之内です。また宜しくお願ひ致します。なんかここ数年、疫病であったり・地震であったり・豪雨であったり・猛暑であったり我々を取り巻く環境は様変わりしています。

さて、様変わりしないのが建築士会ながの支部ではなく久米支部長の基本方針でもある『会員が爆増！する建築士会』に向けて頑張っ参りたいと思ひます。

老若男女問わず、会費は納めているが何も参加されていない方、「今年是非参加して下さい」そして新しいメンバーを紹介して下さい。それが先輩方の役目だと思ひます。

今期も総務情報委員会を・・・宜しくお願ひ致します。

## ■総務情報委員会編集部会

編集長 堀 幸一

今年度も会報「つちおと」の編集長を務めさせていただきます堀です。皆さまにはお忙しい中、原稿をご執筆いただきありがとうございます。300号記念誌の発行では、多くのご協力をいただき、おかげさまで無事に皆さまの元へお届けすることができました。この場を借りまして改めて感謝申し上げます。

デジタル化も落ち着き、これからはさらに一歩進んだ誌面づくりが必要と感じています。日々のお仕事に役立つような知識や情報も取り入れながら、より楽しく、役立つ会報を目指してまいります。皆さまの投稿やご意見が、これからの会報づくりの力になりますので、ぜひお寄せください。

## ■建築活動委員会

委員長 宮本夏樹

このたび、建築活動委員会の委員長に就任した宮本夏樹です。皆様、どうぞよろしくお願い致します。建築活動委員会では過日、7月29日、つきいちアーキ・セミナーで感震ブレイカーの設置推進と最近の消防指導事例等についてと題し、長野市消防局から講師をお招きし、多数の会員のご参加をいただきました。また、9月には全国大会「おおさか大会」の幹事を総務委員会と共に担っております。ご参加される方々にとって有意義な研修旅行となるよう尽力いたします。

## ■まちづくり委員会

委員長 相野律子

引き続きまちづくり委員長を務めさせていただくことになりました相野律子です。2年前の就任挨拶では「一人では開かない門も大勢で叩けば開くことがあるんじゃないか?!」をモットーに、「まち」をキーワードに皆様の興味ある所へ何処へでも突っ込んでいきたい」と意気込みを述べさせていただきましたが、なかなか歴代委員長のような運営に至らず身の縮む思ひです。これからの2年も引き続き会員の皆様が楽しく参加できる活動を目指します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

## ■防災委員会

委員長 下崎明久

引き続き3期目の防災委員会・委員長を務めさせていただきます。管内市町村（長野市・須坂市・飯綱町・小布施町・信濃町・小川村・高山村）と結んでいる「災害時における応急危険度判定の協力に関する協定書」については、昨年度までに協定の改定が済み、各自治体と具体的なやり取りができる連絡員を定めるなど、建築士会として迅速に対応するための体制整備を図って参りました。今後は、実際に協定が機能するための連絡訓練、及び応急危険度判定の実地訓練も必要となってきます。

引き続き、本委員はもとより支部会員の皆さまのご協力を宜しくお願ひ致します。

## ■青年・女性建築士委員会

委員長 関博之

今年度、委員長を務めます関です。コロナ以降、自粛していた活動ですが最近では活発な活動をしているところです。特に、桜ヶ岡中学校の出前授業は昨年引き続き活動を行っています。本委員会は若手が集まり交流を深めています。今年度も皆様のご協力のもと精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。最後に、本委員会に入って頂ける方を募集していますのでよろしくお願いいたします。

## ■まちなか特別委員会

委員長 久米えみ

日頃より本委員会の活動にご理解とご協力を賜っている会員の皆さまに心より感謝申し上げます。本委員会の目的は、地域が抱える課題を見極めながら、そこに住まう方々が大切に守り育ててきた風景や文化を、次の世代へと繋いでいくことです。私たち建築士が、地域の皆さまと共にその価値を明確にし、対話と共創を通じて「新たな地域づくり」へと貢献することが使命と考えております。

この委員会の活動は、まち歩きワークショップ、景観整備、空き家活用など、多岐にわたりますが、いずれも「地域の声に耳を傾けること」から始まります。そのために、委員一同、現場に足を運び、顔の見える関係を築

きながら、小さな一歩から確かな成果へとこれからもつなげてまいります。

今後の活動においても持続可能で魅力ある地域づくりのサポート活動を目指してまいります。どうぞ今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## ■特別賛助委員会

委員長 山田 数之

引き続き特別賛助委員長を務めさせていただきます。宜し

くお願い致します。

今年度も特別賛助委員会の活動の柱である「新春交流広場」の開催協力は勿論ですが、皆様との親睦を目的として2年間実施した「トレッキング」も戸隠から場所を変えて秋に計画しています。皆様是非奮ってご参加をお願い致します。

また、支部ホームページには賛助各社の最新情報も掲載していますので、ご覧頂きながら特別賛助委員会各社をどうぞ御最頁にお願い致します。

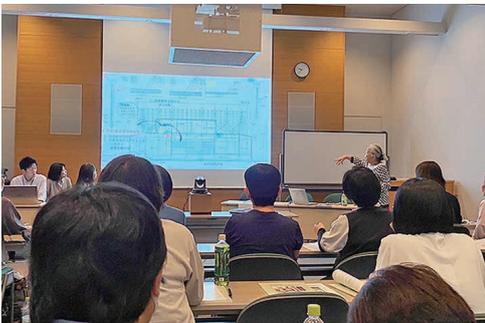
## ■支部活動報告 ■

2025年7月19日～20日

# 令和7年度 第34回全国女性建築士連絡協議会（やまがた）

須高ブロック 北村 あや香

今回の全国女性建築士連絡協議会には、数年ぶりの、そして初めてのZoom参加となりました。通信が不安定な場面もありましたが、会場の雰囲気は伝わってきました。



B分科会の様子

初日の全国各地の被災地報告では、能登半島の視察時に配慮を持って行動された様子や、阪神淡路大震災で多くの方が倒壊による圧死だったという報告に、建築士としての責任を強く感じました。

続いての基調講演「木造建築の可能性」では、伝統建築を語る瀬野和弘さんと、未来志向の建築を紹介する鍋野友哉さんが登壇され、異なるアプローチでありながら、「木

をよく知って扱うこと」の重要性は共通しており、素材に対する深いまなざしを感じました。学生から「ジブリの世界は実現可能ですか?」という質問に鍋野さんが「できます」と答える場面では、建築の夢と現実

に多くの人が関心を持っていることが伝わってきました。二日目は、B分科会「古民家復権作戦」に参加しました。阿部和建築文化研究所の安井妙子さんから、白川郷・好々庵の改修事例や有形文化財登録について、実体験を交えた率直なお話を聞くことができ、なかでも「法律ギリギリの断熱性能では足りない」という言葉は、省エネ性能は行政の基準に頼るのではなく、地球環境を見据えて設計すべきだと改めて思いました。



吉澤さん、直江兼続さん、家臣の皆さんとゆるキャラのはながたべにちゃん、きてけろくん

全体を通して、女性建築士の会ならではののどかさや温かさが感じられる、学びと気づきに満ちた二日間でした。

## 事務局だより

### ◆会費納入について

6月2日および9月2日の口座振替にて会費を納入いただきました会員さま、郵便局・銀行・事務局で納入いただきました会員さま、ありがとうございました。

須高ブロック（旧須高支部）の口座振替の会員さまは11月4日が後期分の引落日となっておりますのでご準備をお願いいたします。

### ◆住所・勤務先等 変更事項がありましたら、事務局へご連絡をお願いいたします。

公益社団法人長野県建築士会ながの支部

TEL：026-225-9980 FAX：026-232-2588

E-mail：jimukyoku@kenchikushikai.info

## 住宅防火とくらしの安全を進める運動 「感震ブレーカーの設置推進と最近の消防指導事例等の紹介」

建築活動委員長 宮本 夏樹

令和7年7月29日(火)に長野市消防局予防課より松井課長補佐、塩野崎課長補佐、永井係長、松澤主査の4名を講師としてお招きし、感震ブレーカーの設置推進と最近の消防指導事例についてご講演いただきました。昭和49年度から始まった市民防火運動が50年を迎えたことを契機に「住宅防火とくらしの安全を進める運動」がスタートしました。近年の火災件数は100件前後で推移し、昭和40年代と比べるとエネルギーの変化や機器の安全装置の普及により火災件数は半減してきました。一方で大地震時における地震火災の半数以上は電気火災によるものです。そのため強い揺れを感知しブレーカーを落として電気を遮断する感震ブレーカーの設置推進を市は強く推進しています。種類も様々で分電盤内蔵型や簡易型、コンセント型など、工事種別（新築・改修）や予算に応じて選択することが可能です。令和4年9月時点での普及率は5.2%と、まだまだ普及には至っておりません。災害に対する備えとして設計者から建築主に対して適切な情報提供を要請されておりますので、会員各位におかれましてはご協力の程、宜しくお願い致します。



最近の消防指導事例では、防火扉の閉鎖ライン上や防火シャッターライン上、避難扉前や避難階段に備品などを残置してしまっており、火災時に適切に防火・避難設備が機能しない恐れがある指摘が多いようです。また数は少ないですが、違法に増築されたり、間仕切り位置を変更したりした建築物で消防法上の消防設備の設置基準が適切に守られていない実情も赤裸々に語っていただきました。改めて、我々設計士も規範となるよう、遵法精神に基づいた活動をしなければならないと再認識する大変貴重な機会でした。

## 櫻ヶ岡中学校出前授業

青年・女性建築士委員長 関 博之

青年女性委員会では、昨年に引き続き櫻ヶ岡中学校の出前授業を受け持っています。今回は、生徒たちが選んだ空き家をテーマに全9コマの授業を展開していきます。今のところ3コマ目が終わったところです。空き家というテーマということで、建築士会が関わっている西鶴賀を舞台に授業をしています。まちの歴史を知ったり、近所のお店の店主さんの話を聞いたりしてきました。リノベーションされた店舗を見学したり、実際の空き家を見学したりしました。生徒たちの話を聞くと、実際の空き家を喫茶店にしてみたいといった意見が出ました。今後の展開としては、まずは空き家の掃除をしようとして計画しています。その中で、どんなことができるのか引き続き検討していこうと考えています。この授業を通して建築の楽しさやまちづくりの楽しさを伝えていけたらと思います。



## 踊り、語り、彩が織りなす夏の記憶。

北部ブロック 藤村 陽子

### 第55回長野びんずる ～スローガン「彩」～ 忘れ得ぬ夏～

今年のびんずるに掲げられたスローガン『彩』には、「日常に活力を与え、記憶に残るひとときを届けたい」という想いが込められています。

「何気なく過ごしている日常に彩と活力を与え、老若男女を問わず記憶に残るようなまつり」そんなスローガンが掲げられた今年のびんずるに、昨年に続き参加することができました。

ながの支部連に合流し歌が始まるとまつりの空気に包まれ、仲間と一緒に手をたたきながらかけ声と踊りに溶け込んでいくうちに、気づけば連の仲間と一体感が生まれまつりの醍醐味を感じる時間となりました。



猛暑続きの夏にもかかわらず、びんずるの間だけはどこか心地よい風が吹き最後に花火を眺め、まさに長野の風物詩として記憶に残るひとときを過ごすことができました。

まさにスローガン通りの体験です。

時代が移り変わる中で「伝統を守る」ことの意味を考えることもありますが、こうして実際に参加することで、残していきたい大切なことに気づき、また来年も仲間とともに盛り上がりたいと思える—それが今の私にできる“伝統を守る”かたちなのだと感じています。



最後に、びんずる参加に向け準備から当日まで多くのご尽力をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。素晴らしい「彩」のある夏を、ありがとうございました。

## 特別賛助 商品PRおよび役員会・賛助会合同納涼会

株式会社カネト 久保田 達也

8月8日に行われました幹事会終了後にお時間を頂きまして、特別賛助の㈱カネト、YKK AP(株)、元旦ビューティ工業(株)の3社より商品のPRをさせて頂きました。今回、弊社がご紹介させて頂きました。

商品は『ROCKWOOL JAPANのストーンウール』という商品です。



圧倒的な耐火性能を持ちつつ、商品の安定性、防音性、撥水+透湿性、施工性を兼ね備えた商品となります。

また玄武岩を主原料としておりますので再利用が可能な商品となりますので時代に合った商品となります。

(ご興味ある方は是非、お問合せ下さい。)

その後、役員会・賛助会合同の納涼会が行われました。

例年では雨が降ってくるころ、今年の納涼会においては天気にも恵まれ、日頃の暑さを吹き飛ばすくらいの楽しく、にぎやかな時間となりました。

賛助委員会として本行事に関わらせていただき、多くの方と交流を深めることができたのは何よりの喜びでした。今後も陰ながら皆さまのお力になれるよう努めてまいります。

まだまだ猛暑が続きますが、今回の納涼会で得たエネルギーを糧に、今後も前向きに取り組んでまいりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



これまで新型コロナウイルスを機に对面での幹事会が控えられており、特別賛助委員会の皆さまにPRいただくお時間も設けられませんでした。このたび对面幹事会の再開に合わせて、PRタイムも復活しました。今号から幹事会にて各社からご紹介いただいたPR内容をダイジェストにてお届けします。



## LIFE UP カネト

先月の幹事会におきましては、私ども賛助会員にPRの機会をいただき、誠にありがとうございました。改めまして、3社を代表し心より御礼申し上げます。

弊社が、ご紹介させていただきました、ストーンウールについてご紹介させていただきます。

ストーンウールは原料が主に玄武岩でできた断熱材で、1000℃以上まで燃えない優れた耐火性能と、断熱性を持ちます。【耐火性能】【温熱性能】【音響性能】【耐久性】【撥水性】【循環性】【美学】の7つの力で人々の生活に役立っています。

また、弊社で運営している床材販売のECサイト『[LIFE UP FLOOR](#)』とラミネートフローリング『[KRONOTEX](#)』のサイトもぜひご覧ください。



弊社の新しい内窓『かんたん ウチリモ 内窓』を7月より発売開始いたしましたのでご紹介いたします。

内窓を取り付けたくても、窓額縁の見込み寸法が小さくふかし枠が必要になることで、施工性や意匠性を理由に内窓設置を断念するケースもありました。

こうした課題を解決するために、引違い窓の見込みを薄くし、さらに枠を室内側に持ち出す『枠持ち出し納まり』により、窓額縁の取り付け寸法が最小47mmあれば、ふかし枠が無くても取り付け可能な新しい内窓「かんたん ウチリモ 内窓」です。

ぜひ商品紹介特設サイトをご覧ください。

[かんたんウチリモ内窓『驚きの薄さで新登場!』](#)



近年の温暖化により、工場や物流倉庫をお持ちの事業主様は、作業環境の改善や熱中症防止、空調負担の軽減に大きな関心を寄せています。そこでおすすめしたいのが『屋根の断熱改修』です。

太陽の熱を直接受ける屋根を見直すことで、屋内環境は大きく変わります。実際に施工後は屋根表面と裏面の温度差を半分程度(70℃→約35℃)まで下げることが可能で、作業のしやすい快適な空間づくりにつながります。

また、外部足場などの仮設費用をできるだけ抑え、工費を軽減できる方法もご提案できます。特に『[エコパネルシステム](#)』や『[断熱バリエールーフシステム](#)』は、省エネ効果と快適性を両立させる、事業主様にとってメリットの大きい工法です。ぜひ一度ご検討ください。



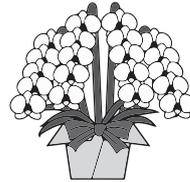
# 支部日誌

事務局

| 開催日      | 行事名  |
|----------|--|
| 7月4日(金)  | 櫻ヶ岡中学校課外授業   |
| 7月9日(水)  | 防災委員会 (web会議 (zoom))   |
| 7月9日(水)  | 三役会 (web会議 (zoom))   |
| 7月16日(水) | まちづくり委員会 (長野県建築士会館 3階会議室)  |
| 7月18日(金) | お抹茶体験教室 (旧小田切家住宅「上店」)  |
| 7月19日(土) | お抹茶体験教室 (旧小田切家住宅「上店」)  |
| 7月20日(日) | お抹茶体験教室 (旧小田切家住宅「上店」)  |
| 7月29日(火) | つきいちアーキ・セミナー～住宅防火とくらしの安全を進める運動～「感震ブレーカーの設置推進と最近の消防指導事例等の紹介」<br>(長野市生涯学習センター 3階「第1学習室」) |
| 8月2日(土)  | 長野びんずる (長野市街地)   |
| 8月5日(火)  | 三役会 (web会議 (zoom))   |
| 8月8日(金)  | 幹事会 (やま)   |
| 8月8日(金)  | 役員会・賛助会合同納涼会 (やま屋上ビアガーデン)  |
| 8月19日(火) | 編集部会 (テレワーク活用)   |
| 8月22日(金) | 編集部会 (長野県建築士会館 2階会議室)  |



## お祝いや贈り物に花ギフトご注文承ります。



胡蝶蘭などご予算に応じて、ご用意いたします。また、配達も承っておりますので、ご用命ください。  
(※小布施町内配達無料)

## フローラルガーデンおぶせ

〒381-0209 上高井郡小布施町大字中松 506-1  
TEL:026-247-5487 FAX:026-247-5488



創業元治元年  
小布施  
東産風味堂

いざと言う時に安心!  
非常食 になる  
おいしい栗ごはん

写真はイメージです。商品説明コチラ

本 店 上高井郡小布施町小布施414 TEL 026-247-3090  
軽 井 沢 店 北佐久郡軽井沢町軽井沢606番地3 小坂プラザ1階  
TEL 0267-46-8310  
善光寺大門店 長野市大門町79-1 TEL 026-217-8360

## 編集後記

夏の暑さ対策にも!  
内窓リフォームで快適&お得を実感

皆さんこんにちは!  
後付け内窓と聞くと、特にこの寒い長野県では、冬の寒さ対策や結露対策、断熱リフォームをイメージされる方がほとんどではないでしょうか。私自身もそうでした。  
しかし、この春先に私の提案で内窓を設置した友人が、想定外の効果に感動し、感謝の連絡をくれました。友人からの喜びの声

『今年の夏は特に暑さが厳しいけど、内窓を設置してからは、例年と比べて格段にエアコンの効きも良くなったと実感!!』

以前はフル稼働していたエアコンが、今はとても静かで、そしてとても早く部屋を冷やしてくれるようになったと感じてる。

だから、かなり電気代が安くなっているだろうなって思うよ!

さらに今回の補助金は、めっちゃお得で、見積の半分くらい補助金が戻ってきたから、お隣の奥さんにも奨めたら、「私の家もめっちゃ家の中が暑いからやりたい!」って。

「業者さん紹介してほしい!」との事だったので、私の施工してもらった〇〇さん、紹介しておいたよ!』

この一報を受け、内窓は冬の断熱効果はもちろんのこと、夏の冷房効率アップにも非常に有効だと改めて感じました。

暑さにお悩みの方、熱中症対策も兼ねて、内窓リフォームを選択肢の一つとして検討してみてもいいのではないでしょうか。

快適な室内空間と、家計にも健康にもつながる窓リフォーム、本当におすすめです!  
(E・A)

建築専用3次元CAD/BIMシステムの販売・サポート。  
建築設計・施工・維持管理における新たな仕組み“BIM”を  
それぞれのお客様に合った最適な形でご提案致します。

OA機器・測量製図機器・コンピュータ機器

株式会社 **イトラ**

http://www.itoh.co.jp/

最新の情報と技術をお客様とともに創造し、最適なソリューションをご提案致します。

〒381-0024 長野県長野市南長池498-1  
TEL:026-221-4101 FAX:026-221-5313

## あなたの“伝えたい”をお手伝い

自分史、旅行記、絵画集、  
写真集、詩集 etc...

お気軽にご相談ください。



企画・印刷 **NPS** 有限会社 **長野プリントサービス**

〒380-0836 長野市南県町1057-13 ☎(026)224-8469 FAX(026)224-8648  
E-mail nps@janis.or.jp